

I とにかくにも 景気回復!

1 がんばる中小企業・やる気のある起業家の支援



現状と課題

兵庫県は中小企業が事業所数の99.1%、従業者数の79.1%を占め、地域社会や雇用など、私たちの暮らしを支える重要な役割を担っています。一方、海外景気の下振れ懸念や長引く円高・株価の変動などで、厳しい経営環境が続いています。

政策と実績等

● 中小企業の資金繰り円滑化及び設備投資の促進

- 設備促進資金等の制度融資やひょうご産業活性化センターの設備貸与事業等

| 年度 | H23 | H24 | H25 | H26 (目標) |
|-----|---------|---------|---------|----------|
| 支援額 | 3,557億円 | 5,091億円 | 6,625億円 | 8,179億円 |

- 緊急保証など信用保証制度を踏まえた経営円滑化貸付

| 年度 | H23 | H24 | H25 | H26 (目標) |
|-----|---------|----------|----------|----------|
| 支援額 | 9,325億円 | 10,725億円 | 12,025億円 | 13,025億円 |

- 県・商工中金・地域金融機関が連携した無担保、第三者保証人なしの融資

▶▶▶ 実現

- 中小企業者等省エネ化設備設置の支援 ▶▶▶ 実現

● 新産業創出につなげる産官学共同研究開発の支援

| 年度 | H23 | H24 | H25 | H26 (目標) |
|-------|-----|-----|-----|----------|
| 参加企業数 | 40社 | 50社 | 40社 | 50社 |

● 県内業者育成のための分離・分割発注など受注機会の充実拡大

▶▶▶ 実現

● ブランド力の強化、新製品・新技術の開発、販路開拓に対する支援

- 地場産業ブランド形成支援モデル事業、新分野進出等支援事業等によるモデル事業の実施

| 年度 | H23 | H24 | H25 | H26 (目標) |
|----|-----|-----|-----|----------|
| 件数 | 15件 | 15件 | 15件 | 13件 |

- 海外市場開拓（販路、新サービス提供等）の資金繰り支援

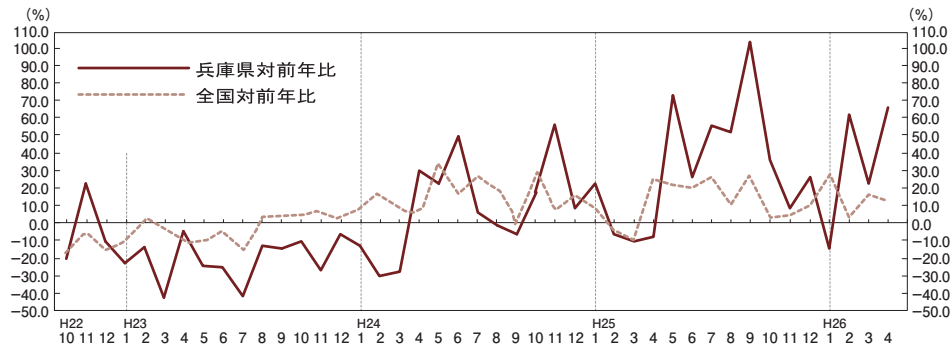
▶▶▶ 設備資金：3億円、運転資金：1億円（併用可能）

- 関西広域連合新商品調達認定制度 ▶▶▶ 平成23年度～

● 将来性豊かなベンチャー企業の育成＝ひょうご新産業創造ファンド組成

▶▶▶ 平成23年8月29日設立

● 公共工事請負金額増減率



● 設備投資増減額

(前年比増減率%、< >内は前回平成25年12月時点調査比修正率%)

| | | 22年度実績 | 23年度実績 | 24年度実績 | 25年度見込 | 26年度計画 |
|----|------|--------|--------|--------|-------------|--------|
| 県内 | 全産業 | -7.0 | 4.1 | 11.6 | <-1.3> -4.8 | 6.6 |
| | 製造業 | -10.0 | 3.0 | 21.8 | <-2.5> -6.8 | 7.6 |
| | 非製造業 | 2.3 | 7.7 | -17.1 | <3.8> 4.2 | 2.6 |
| 全国 | 全産業 | -1.9 | 0.0 | 5.2 | <0.7> 5.2 | -4.2 |
| | 製造業 | -1.1 | 4.3 | 0.8 | <-2.0> 3.1 | 1.2 |
| | 非製造業 | -2.3 | -2.3 | 7.6 | <2.2> 6.3 | -6.9 |

注) 県内の調査企業は、資本金が2千万円以上の企業から日本銀行神戸支店が抽出。

2 魅力ある中心市街地・地域の中核となる 商店街のにぎわいづくり支援



現状と課題

県下の小売商業は、商店数、従業員数、年間商品販売額とも減少傾向が続いており、小売業を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況です。商店街の活性化にあたっては、魅力的な消費空間としての施設整備に加えて、地域住民に快適さや便利さなどが、提供できるまちづくりを行政、商業者、住民が一体となって進める必要があります。

政策と実績等

● 商店街活性化貸付制度の活用

| 年度 | H23 | H24 | H25 | H26 (目標) |
|-----|------|------|------|----------|
| 支援額 | 20億円 | 30億円 | 40億円 | 50億円 |

● 商業施設魅力アップ支援、商店街・まち再生支援の推進

- 商店街活性化事業等による夜間イベント支援、個店の格子シャッター等整備支援

| 年度 | H23 | H24 | H26 (目標) |
|-----|-----|-----|----------|
| 件数等 | 2店 | 1店 | 2店 |

- ニュータウンの再生モデルとしての明舞センター地区再生事業の推進（商業・交流施設整備）

| 年度 | H23 | H24 | H25 | H26 (目標) |
|-----|---|-------------------|---|-------------------------|
| 件数等 | 複合商業施設 工事準備 ▼ テナント調整 法令手続き等 | 複合商業施設 工事着手・完了 | 公社既存施設 (松が丘ビル) 改修 旧西駐車場 用地の活用 | 公社既存施設 (明舞プラザ) 改修 |

● 空き店舗対策の推進

- 空き店舗需給マッチングシステム、空き店舗活用支援事業、商店街活性化事業による空き店舗の賃貸借成約件数

| 年度 | H23 | H24 | H25 | H26 (目標) |
|------|------|------|------|----------|
| 成約件数 | 270件 | 364件 | 452件 | 542件 |

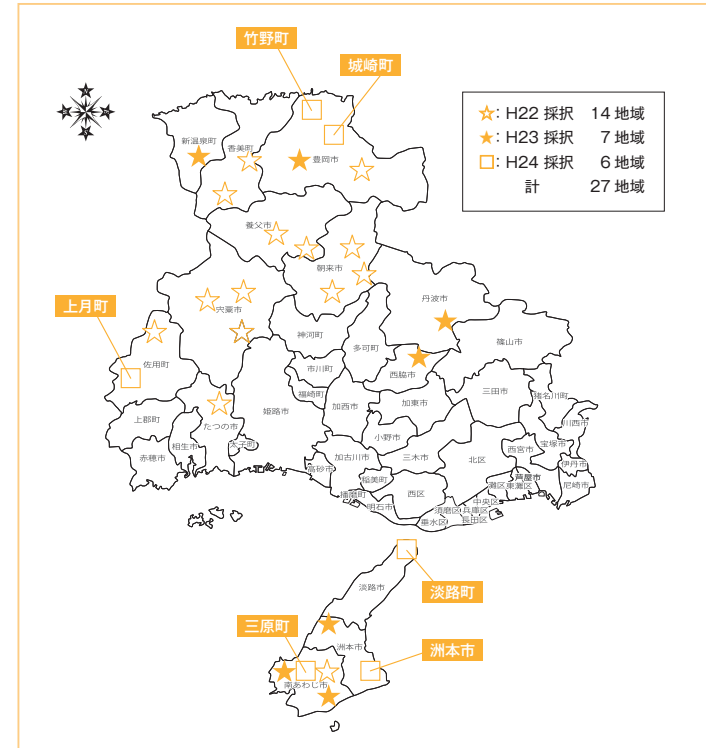
- まちなか振興モデル事業による地域のにぎわいづくり

| 年度 | H23 | H24 | H25 | H26 (目標) |
|-----|-----|-----|-----|----------|
| 実施町 | 21町 | 27町 | 13町 | 6町 |

● 兵庫情報ハイウェイのアクセスポイント整備による廉価な利用

▶▶▶ 実現

● まちなか振興モデル事業



3 スーパーコンピュータやスプリング 8 など最先端の科学技術基盤を活かし、次世代産業を育成

現状と課題

本県には、神戸ポートアイランド地区、播磨科学公園都市を中心に国立研究所、大学等の研究機関が集積している他、世界最高性能の大型放射光施設「SPring-8」、スーパーコンピュータ「京」等、世界に誇るべき科学技術基盤が集積しています。更なる産学官連携機能の強化や共同研究開発、研究者・技術者の人材育成により、新たな成長産業を創出し、経済基盤の拡充と雇用を拡大させることが必要です。

政策と実績等

● 科学技術基盤の産業利用や産学官連携による研究開発の促進により、ナノ、環境、健康・医療、エネルギーなど成長分野の産業を育成

- スーパーコンピュータの産業利用の促進

| 年度 | H23 | H24 | H25 | H26 (目標) |
|--------------------|-----|-----|------|----------|
| FOCUSスパコン 利用企業数 | 58社 | 98社 | 129社 | 144社 |

- SPring-8の産業利用の促進

| 年度 | H23 | H24 | H25 | H26 (目標) |
|------------------|------|------|------|----------|
| 県ビームライン 利用機関数 | 36機関 | 30機関 | 25機関 | 35機関 |

- 産学官連携の研究プロジェクトを新産業の創出につなげる兵庫県COEプログラム推進事業による産学官共同研究

| 年度 | H23 | H24 | H25 | H26 (目標) |
|-------|-----|-----|-----|----------|
| 参加企業数 | 50社 | 68社 | 81社 | 94社 |

- グリーンエネルギー関連産業の県内企業集積を生かした環境技術の実用化開発支援 (毎年1件) ▶▶▶ **実現**

● 知的労働型産業・研究機関の誘致

- 交通インフラや産業団地・産業適地、人材資源などを生かした産業集積条例の活用等による企業、研究所の誘致 (毎年100件)

| 年度 | H23 | H24 | H25 | H26 (目標) |
|------|------|------|------|----------|
| 誘致件数 | 117件 | 120件 | 130件 | 120件 |

- 神戸ポートアイランド地区における神戸市と連携した立地企業・研究機関数 200社 ▶▶▶ **実現 272社・団体 (H26.4月末)**

● 神戸医療産業都市との連携及び新産業創出に向けた規制緩和の促進

- 国家戦略特区及び関西イノベーション国際戦略総合特区の推進

| 年度 | H23 | H24 | H25 | H26 (目標) |
|------------------|-----|-----|-----|----------|
| 規制の特例措置等 合意件数 | — | 3項目 | 6項目 | 9項目 |

● 産業人材の育成支援と確保 (県立大、ものづくり大学校等の基盤活用)

- カーネギーメロン大学日本校の成果を継承する県立大学の高信頼情報科学コースの開設 ▶▶▶ **実現**

- 県立大学経営専門職大学院の開設と学生受入数 (毎年40人)

▶▶▶ **実現 (H22開設)**

- 兵庫アジア太平洋大学間ネットワーク (HUMAP) 構想の推進などによる短期留学生 (年350人)・研究者交流 (毎年10人) の推進

| 年度 | H23 | H24 | H25 | H26 (目標) |
|-------|------|------|------|----------|
| 短期留学生 | 349人 | 339人 | 371人 | 343人 |

| 年度 | H23 | H24 | H25 | H26 (目標) |
|-----|-----|-----|-----|----------|
| 研究者 | 12人 | 10人 | 12人 | 10人 |

● 拠点の高次化による新規分野の育成

